

突発性難聴

2011年4月～2013年3月に当院を受診した37例

男性16例・女性21例

突発性難聴

原因

血管痙攣による内耳循環不全、virus感染による突発性高度感音性難聴

症状：難聴、耳鳴、めまい

検査：聴力検査

治療：早期治療が肝腎

ステロイド・循環改善・神経賦活・ビタミンB12

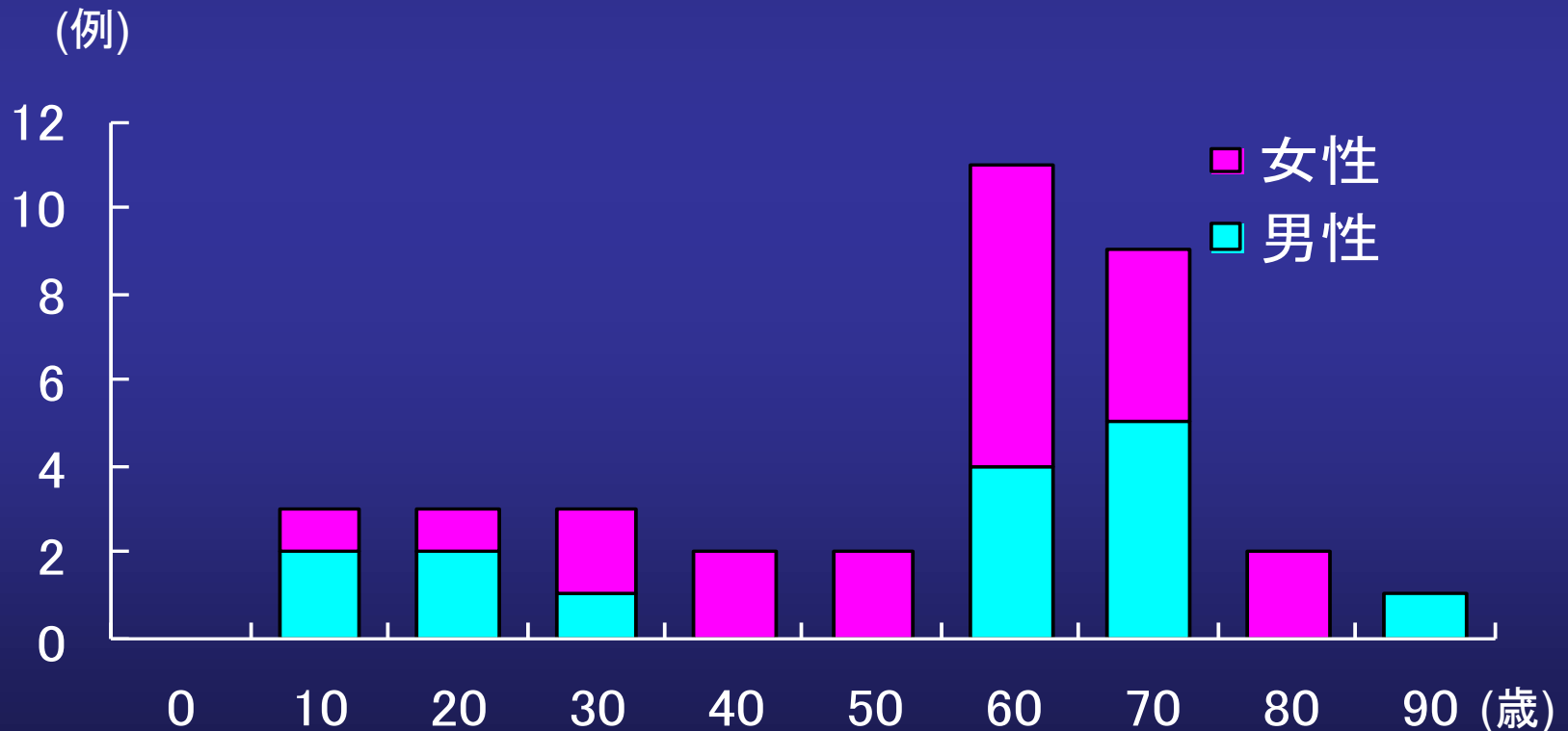
交感神経節ブロック (SGB)

高圧酸素療法 (OHP)

突発性難聴 年齢、性別

(空港前クリニック)

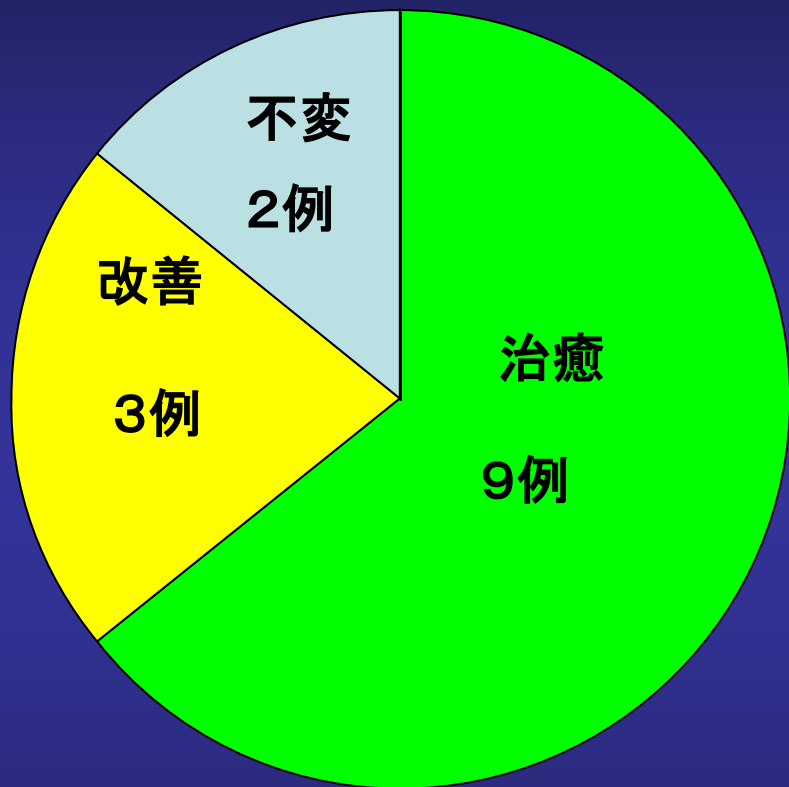
経過の追えた37症例



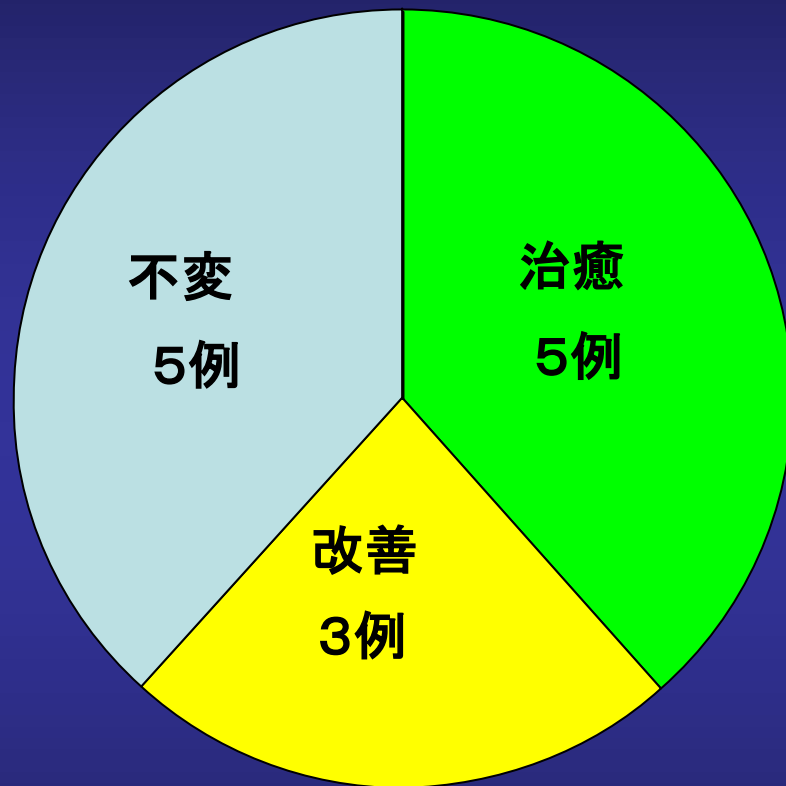
突発性難聴（治療効果発症日数別）

ステロイド点滴または内服で治療

（空港前クリニック）



発症1日以内

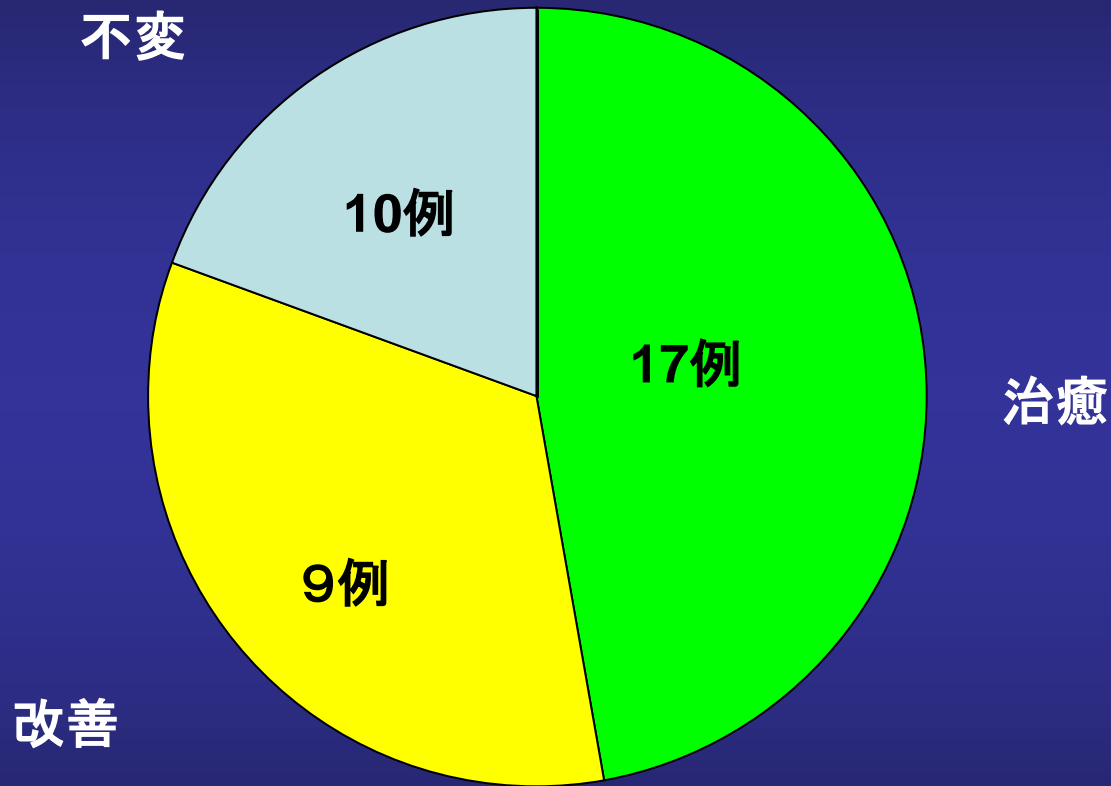


発症2から7日

突発性難聴（治療効果）

ステロイド点滴または内服で治療

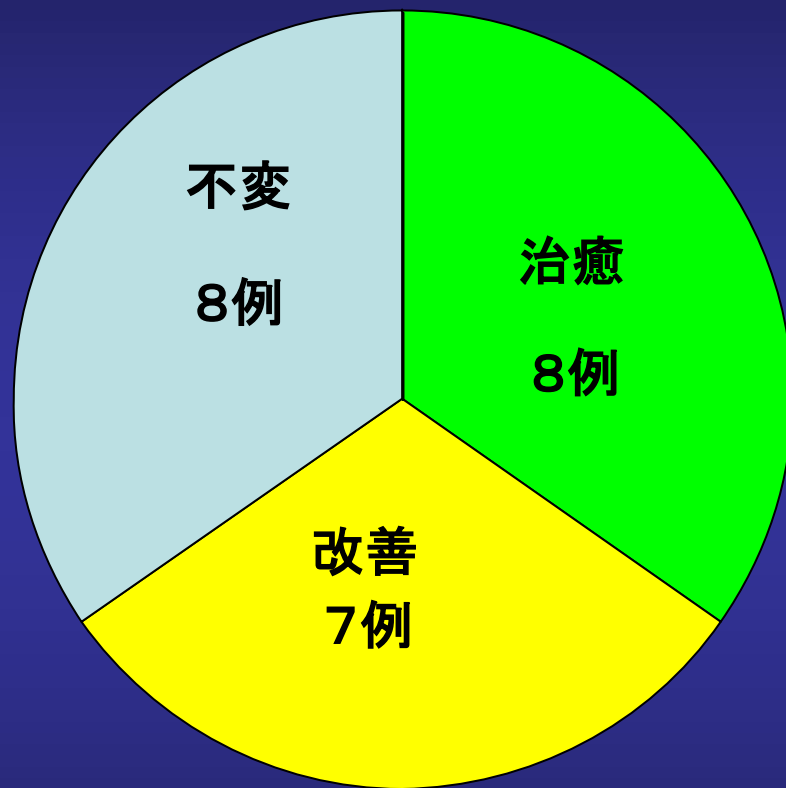
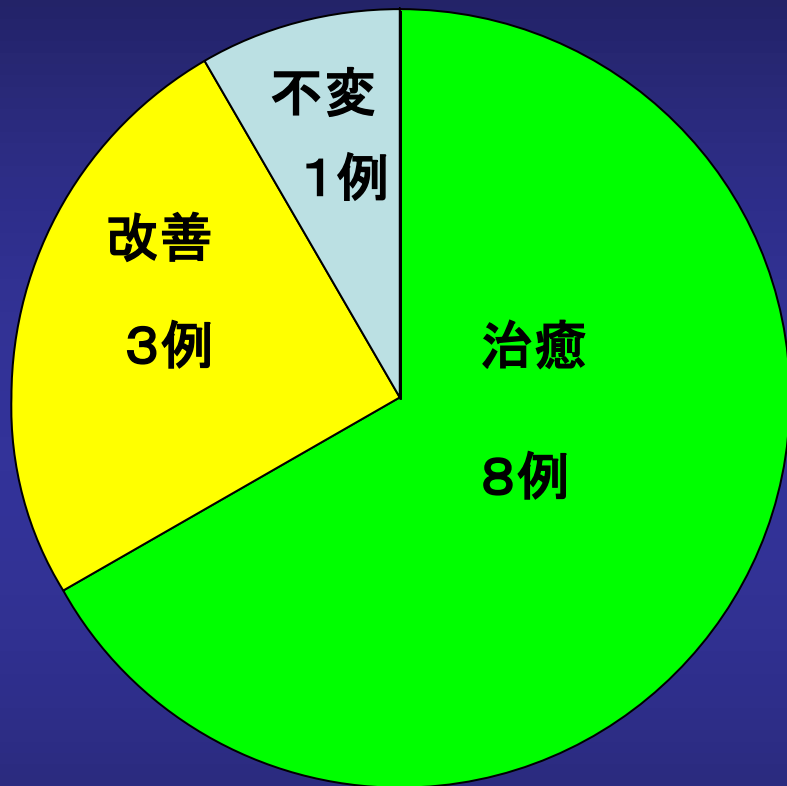
（空港前クリニック）



突発性難聴（治療効果、年齢別）

ステロイド点滴または内服で治療

（空港前クリニック）



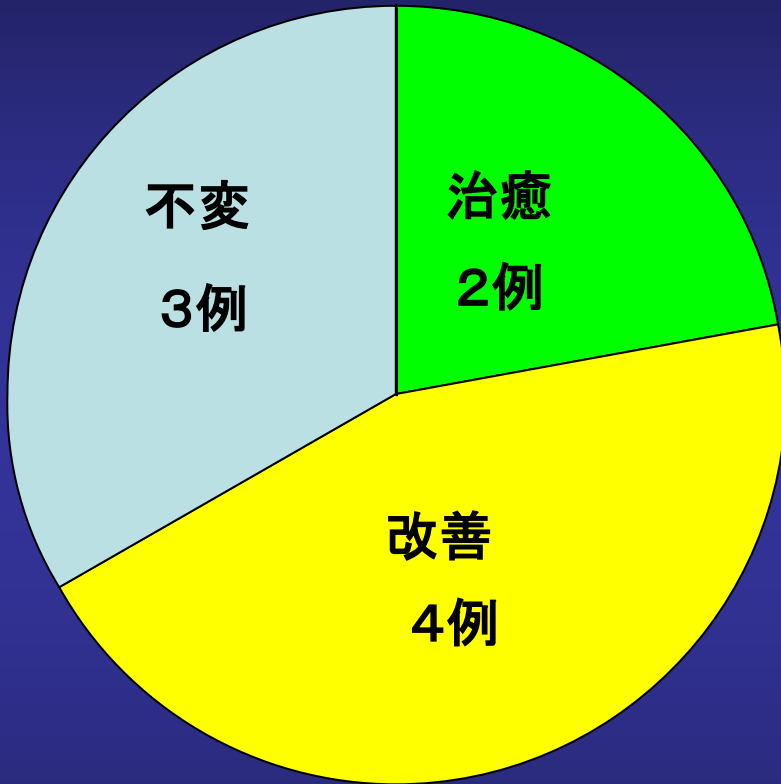
60歳未満

60歳以上

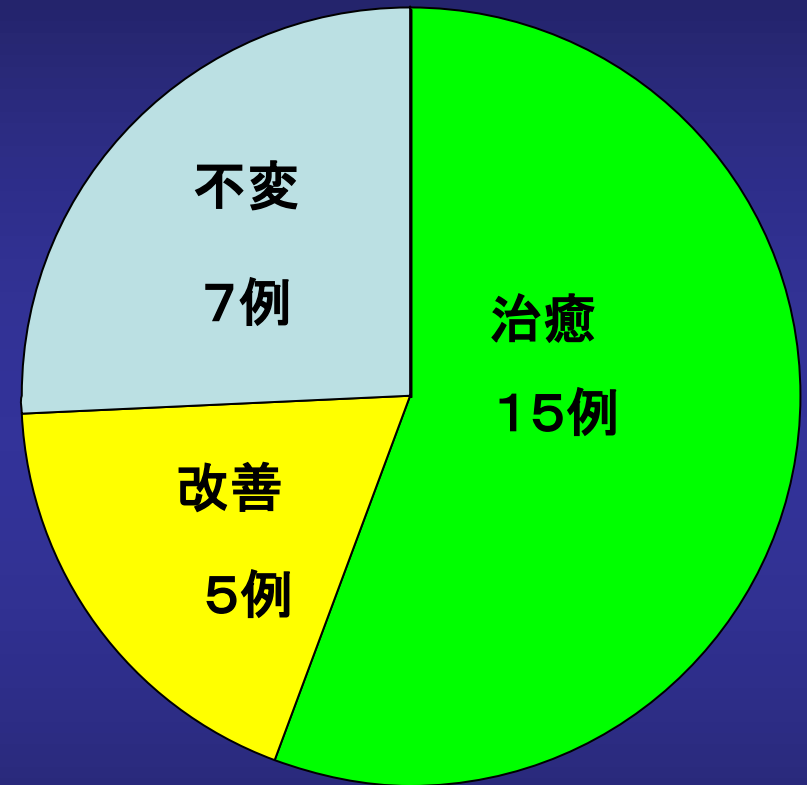
突発性難聴（治療効果重症度別）

ステロイド点滴または内服で治療

（空港前クリニック）



中、高度難聴



中から軽度難聴

まとめ

1. 高齢では治りが悪い。
2. 発症早期ほど治療効果がよい。
3. 重症症例ほど治りが悪い。